



刑法各論Ⅰ

ゲスト講演

2024年

4月18日（木）

13時00分～14時00分

C-402（本館4階）

「日本の法学修士と 日独M&Aの実務」

サンドラ・シュー弁護士

Pinsent Masons法律事務所

（フランクフルト）、法学博士



刑法各論Ⅰの授業で、ゲスト講演会を行います。
登録している受講生以外の聴講も、歓迎します。
学年・学部を問いません。関心のある学生・
教職員の方は、当日教室に直接お越しください。

（使用言語：日本語と英語、講師による通訳あり）

内容：海外の法学生にとって、日本の大学院で学び、修了することは、どのような意味を持つのか。そもそも、日本（東京）で留学生活を送るというのは、どのような経験なのか。そして、その経験を基に、涉外弁護士としてどのような活動をしているのか。ドイツ人弁護士の貴重な経験談を聞いて、大学生活やキャリアについて一緒に考えてみたい。

講師紹介： トリアー大学で、法学と日本語を学ぶ。2010年：中央大学大学院・修士（法学）、2013年：マールブルク大学・法学博士。